

確率 解答

» カード — 確率(1) —

① 全部で $9 \times 8 = 72$ 通りあり、連続した整数となるのは、

(1, 2), (2, 3), (3, 4) …… (8, 9)
 (2, 1), (3, 2), (4, 3) …… (9, 8)

の 16 通りあるから $\frac{16}{72} = \frac{2}{9}$

② 512 以上の場合は

51□ …… 2, 3, 4 の 3 通り

52□ …… 1, 3, 4 の 3 通り

53□ …… 1, 2, 4 の 3 通り

54□ …… 1, 2, 3 の 3 通り

よって、12 通りあるから 512 未満は

$60 - 12 = 48$ 個

③ 全部で $5 \times 4 \times 3 = 60$ 通りあり、3 の倍数となるのは、

和が 6 …… (1, 2, 3)	}	各 6 通り
9 …… (1, 3, 5)		
(2, 3, 4)		
12 …… (3, 4, 5)		

$\therefore \frac{6 \times 4}{60} = \frac{2}{5}$

» サイコロ — 確率(2) —

① 全部で $6 \times 6 = 36$ 通りあり、
 $|a-b|=0$ のとき $a=b$ から 6 通り
 $|a-b|=1$

a	1	2	2	3	3	4	4	5	5	6
b	2	1	3	2	4	3	5	4	6	5

10 通り

$|a-b|=2$

a	1	3	2	4	3	5	4	6
b	3	1	4	2	5	3	6	4

8 通り

よって、 $\frac{6+10+8}{36} = \frac{2}{3}$

② (1) 上の $|a-b|=2$ が 8 通りあるから

$\frac{8}{36} = \frac{2}{9}$

(2)

a	1	2	3	4	5	6								
b	1	1	2	1	3	1	2	4	1	5	1	2	3	6

b	1	2	3	4	5	6								
a	1	1	2	1	3	1	2	4	1	5	1	2	3	6

全部で $14 \times 2 = 28$ 通りあるが

$(a, b) = (1, 1), (2, 2)$

$(3, 3), (4, 4)$

$(5, 5), (6, 6)$

が両方にあるので $28 - 6 = 22$

$\therefore \frac{22}{36} = \frac{11}{18}$

③ (1) 全部で $6 \times 6 \times 6 = 216$ 通りあり、和が 5 になるのは

大	1	2	3
中	1	2	1
小	3	2	1

6 通りから

$\frac{6}{216} = \frac{1}{36}$

(2) 積が 6 になるのは

大	1	2	3	6
中	1	2	3	6
小	6	3	2	1

9 通りから

$\frac{9}{216} = \frac{1}{24}$

(3) 全く同じ目が出ないのは

$6 \times 5 \times 4 = 120$ 通りから、

$\frac{216 - 120}{216} = \frac{96}{216} = \frac{4}{9}$

- ① 6個から2個とる組合せは

$$\frac{6 \times 5}{2 \times 1} = 15 \text{ 通り}$$

赤, 白1個の組合せは

$$2 \times 4 = 8 \text{ 通りから}$$

$$\frac{8}{15}$$

- ② (1) 全部で $10 \times 9 \times 8$ 通りあるうち, 3個とも白であるのは,

$$6 \times 5 \times 4 \text{ 通りから}$$

$$\frac{6 \times 5 \times 4}{10 \times 9 \times 8} = \frac{1}{6}$$

- (2) 白球6個から2個とるのは

$$6 \times 5 \text{ 通りで}$$

赤球4個から1個とるのは

$$4 \text{ 通りから}$$

$$30 \times 4 = 120 \text{ で (赤, 白, 白)}$$

(白, 赤, 白), (白, 白, 赤) の3通りの場合があるから,

$$\frac{6 \times 5 \times 4}{10 \times 9 \times 8} \times 3 = \frac{1}{2}$$

- ① K と E を1文字とみて, 5個を並べる方法は

$$5 \times 4 \times 3 \times 2 \times 1 \text{ で}$$

K, E と E, K と 2通りあるから

$$(5 \times 4 \times 3 \times 2 \times 1) \times 2 = 240$$

- ② 5人を並べるのは $5 \times 4 \times 3 \times 2 \times 1 = 120$, 両端に男子が並ぶのは2通り, 女3人を並べるのは $3 \times 2 \times 1 = 6$ から

$$\frac{2 \times 6}{120} = \frac{1}{10}$$

- ③ (1) 6人を並べる方法は

$$6 \times 5 \times 4 \times 3 \times 2 \times 1 = 720$$

A と B を1人とみて5人を並べるのは

$$5 \times 4 \times 3 \times 2 \times 1 = 120$$

A と B, B と A の2通りから, 隣り合うのは $120 \times 2 = 240$

$$\therefore \frac{720 - 240}{720} = \frac{2}{3}$$

- (2) 6つの席から4つの席をえらぶ方法

(左から A, C, D, F がすわる) は6つの席からのこり2つの席をえらぶ方法に等しいから,

$$\frac{6 \times 5}{2 \times 1} = 15$$

また, のこり2つの席に B と E がすわる方法は2通りあるから,

$$\frac{15 \times 2}{720} = \frac{1}{24}$$

- ① (1) 12個の点から3個の点をえらぶ方法は

$$\frac{12 \times 11 \times 10}{3 \times 2 \times 1} = 220 \text{ (個)}$$

- (2) 頂点を A, B, C, …… , L とすると, 1つの直径 AG に対して, $\triangle ABG$, $\triangle ACG$, $\triangle ADG$, $\triangle AEG$, $\triangle AFG$, $\triangle AHG$, $\triangle AIG$, $\triangle AJG$, $\triangle AKG$, $\triangle ALG$ は直角三角形となるから, 10個, 直径は AG, BH, CI, DJ, EK, FL, の6通りあるから,

$$10 \times 6 = 60 \text{ (個)}$$

- (3) 頂点 A を鈍角とする三角形は

$$\triangle BAL, \triangle BAK, \triangle BAJ, \triangle BAI,$$

$$\triangle CAL, \triangle CAK, \triangle CAJ,$$

$$\triangle DAL, \triangle DAK, \triangle EAL \text{ の10個あるから,}$$

$$10 \times 12 = 120$$

よって, 鋭角三角形は

$$220 - 60 - 120 = 40 \text{ (個)}$$

- ② 8個から4個えらぶ方法は

$$\frac{8 \times 7 \times 6 \times 5}{4 \times 3 \times 2 \times 1} = 70 \text{ (個)}$$

直径 AE について長方形は ABEF, ACEG, ADEH の他, BCFG, BDFH, CDGH があるから 6(個)